

【集計結果の概要】

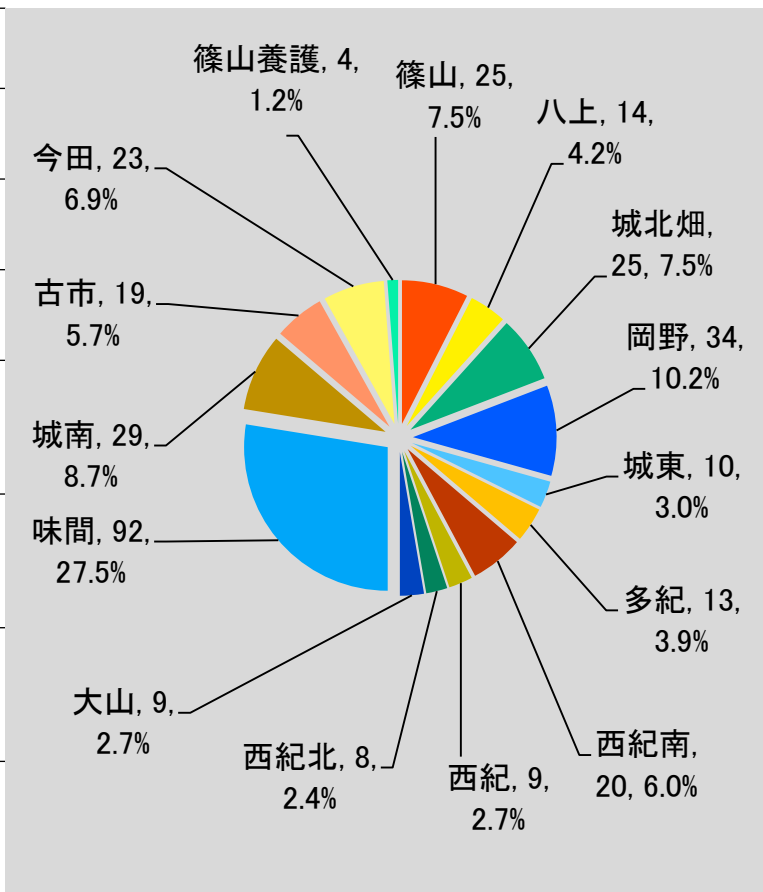
令和2年度

自然や生きものとの関係についてのアンケート

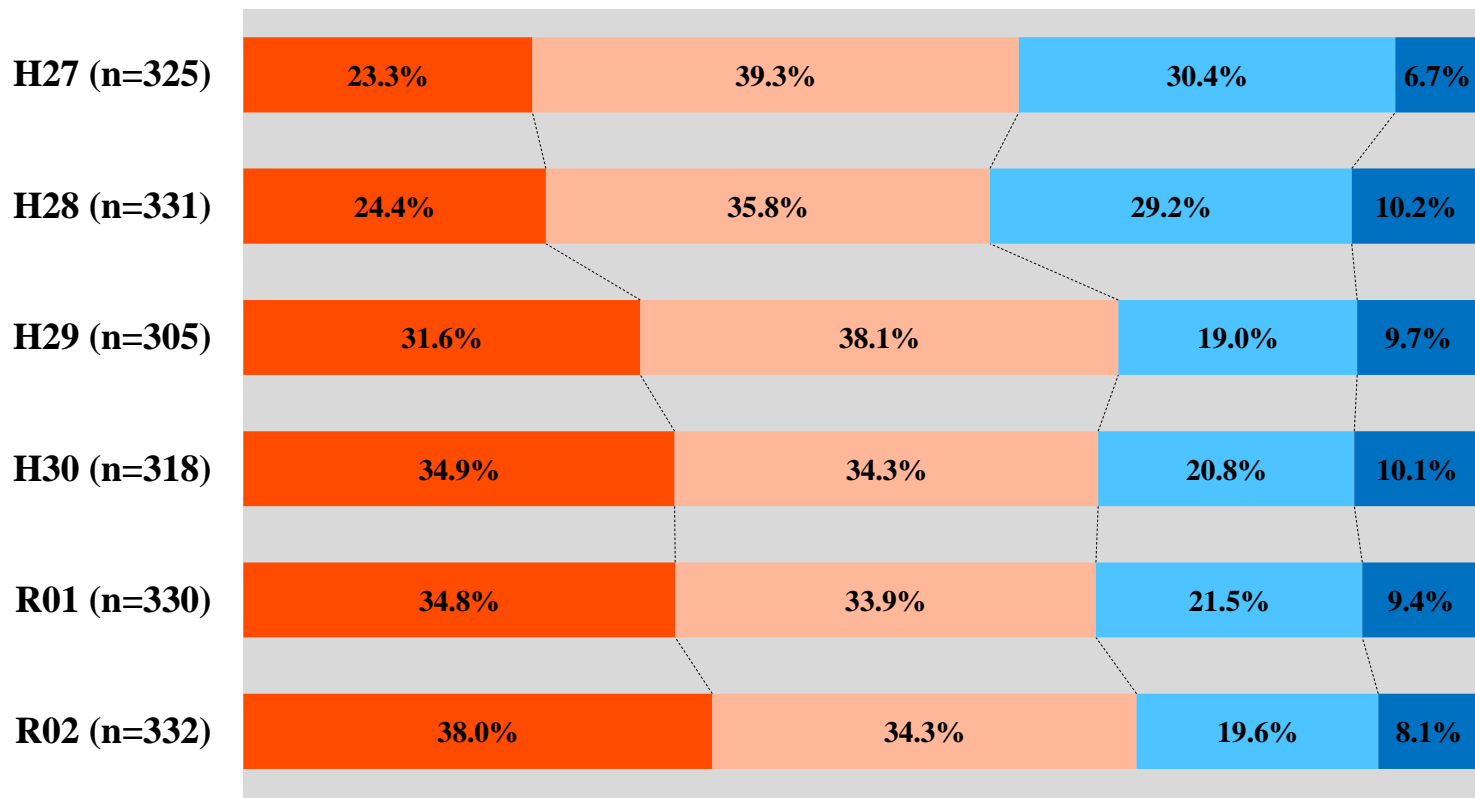
丹波篠山市 農都環境課・秘書課

回答者の属性

調査対象	市内小学校6年生(339名)
調査時期	令和2年10月～11月
有効回答	334人(97.4%)
調査項目	生きものに対する意識
	自然体験の有無とその理由 (川・田んぼ・森・公園)
	好きな自然遊び やってみたい自然遊び
	市内で見たことのある生きもの 守りたい生きもの
	市の鳥アンケート (秘書課 担当)



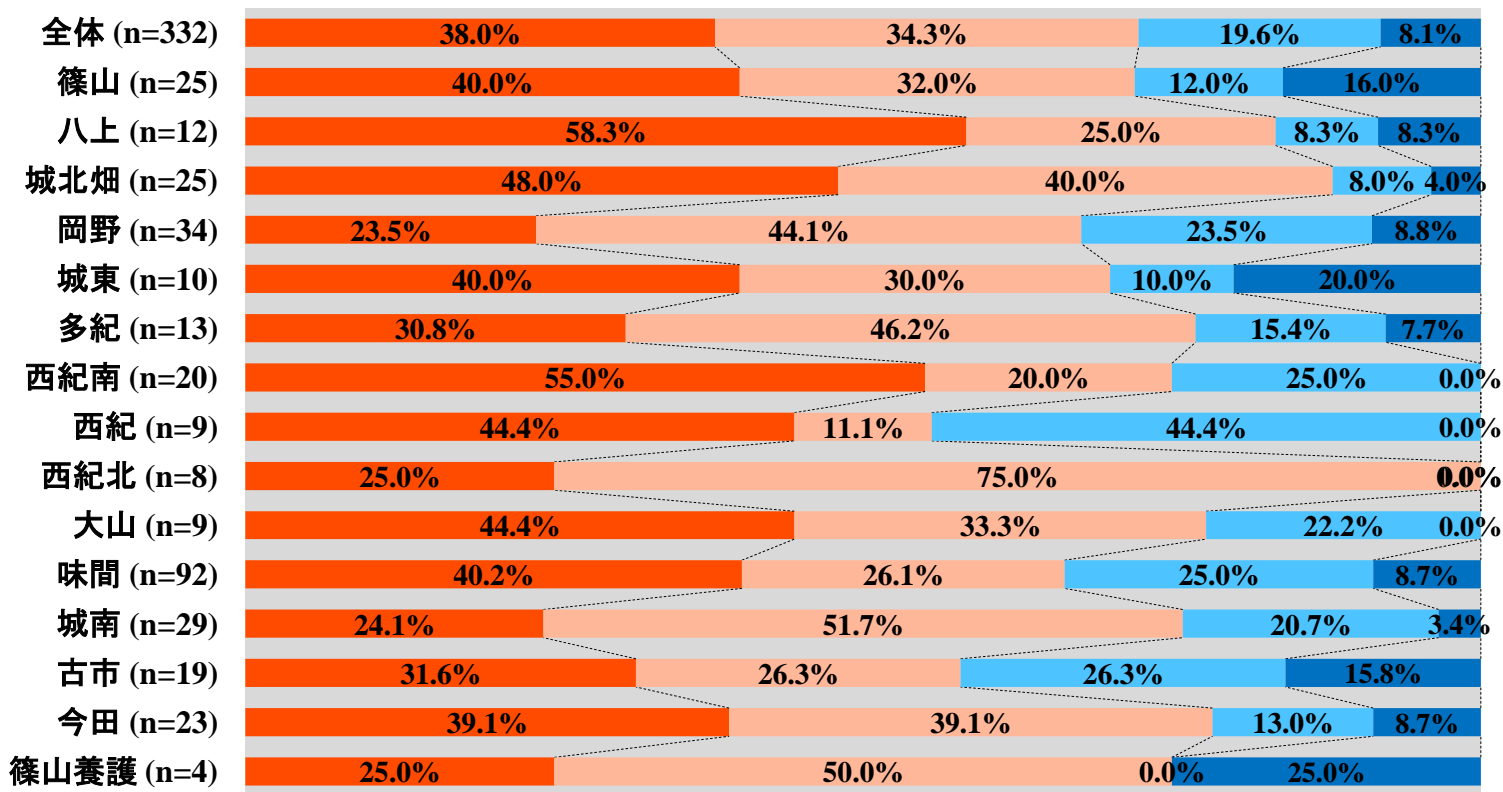
問1 生きものが好きですか(年度別)



■ 好き ■ どちらかという好き ■ どちらかという嫌い ■ 嫌い

未回答者を除く

問1 生きものが好きですか(学校園別)



■ 好き
 ■ どちらかという好き
 ■ どちらかという嫌い
 ■ 嫌い

未回答者を除く

問1 生きものが好きですか ～傾向・補足～

【全体の傾向】

- 生きものが「好き」と回答した児童は、昨年度から3.2%増加して38.0%となり、これまでの調査で最も多くなった。
- 「好き」または「どちらかという好き」と回答した児童は72.3%で、過去最高値であった。多少の年変動はあるものの、全体的に生きものが好きな割合は増加傾向。

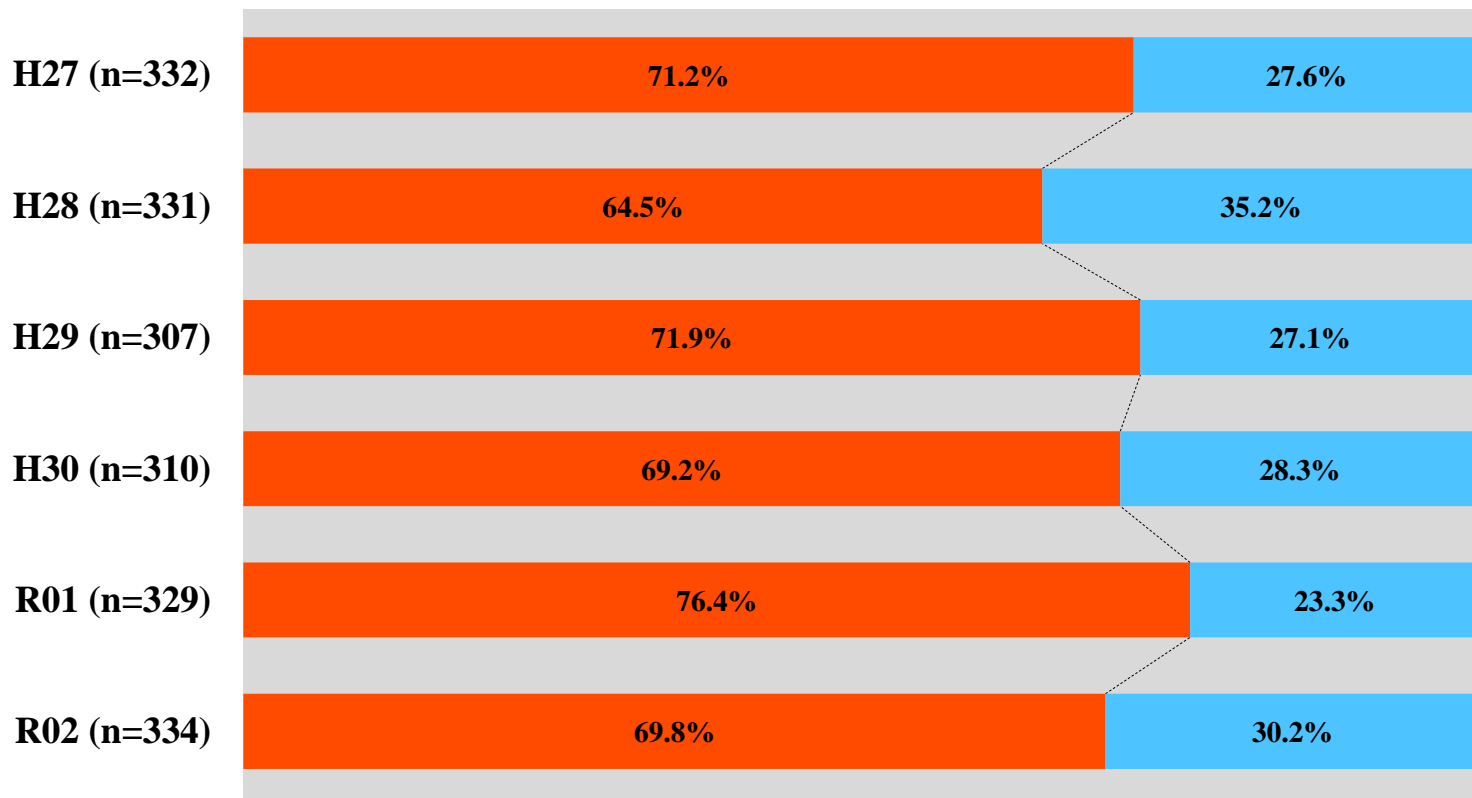
【学校園別の傾向】

- 生きものが好きな割合は学校園ごとで異なり、最も高い学校と低い学校では44.5%の差があった。

【補足】

- 令和2年5月策定に策定した第2次丹波篠山市環境基本計画では、人財づくり分野における成果目標の1つを「生きものが好きな子どもの割合」としており、この数値を令和7年度に80.0%とすることを目標としている。

問2 市内でゲンジボタルを見たことがありますか（年度別）



■ ある ■ ない

未回答者を除く

問2 市内でゲンジボタルを見たことがありますか(学校園別)



■ ある ■ ない

未回答者を除く

問2 市内でゲンジボタルを見たことがありますか ～傾向・補足～

【全体の傾向】

- 市内でゲンジボタルを「見た」と回答した児童は、過去最高値であった昨年度から6.6%減少して69.8%となった。
- 「見た」と回答した児童の割合は、調査を開始したH27年からR2年まで多少の増減はあるものの、約70%前後を推移していた。

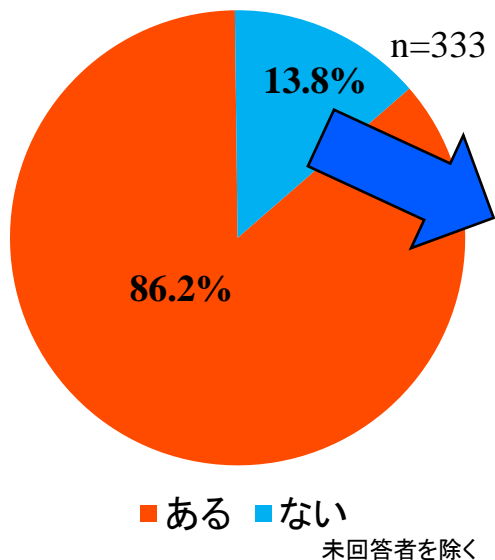
【学校園別の傾向】

- 「見た」と回答した割合は学校園ごとで異なり、最も高い小学校は100%、最も低い小学校では45%程度の差があった。

【補足】

- 令和2年度「ふるさとの川づくり再生事業」整備場所として、大谷川(加古川水系、大山地区)におけるホタルに配慮した土砂浚渫が予定されている。
- 令和2年6月9日に大谷川に生息するホタルを目視調査したところ、ゲンジボタルの数は少なく、ヘイケボタルが多く確認された。

問3 市内の川で遊んだことがありますか

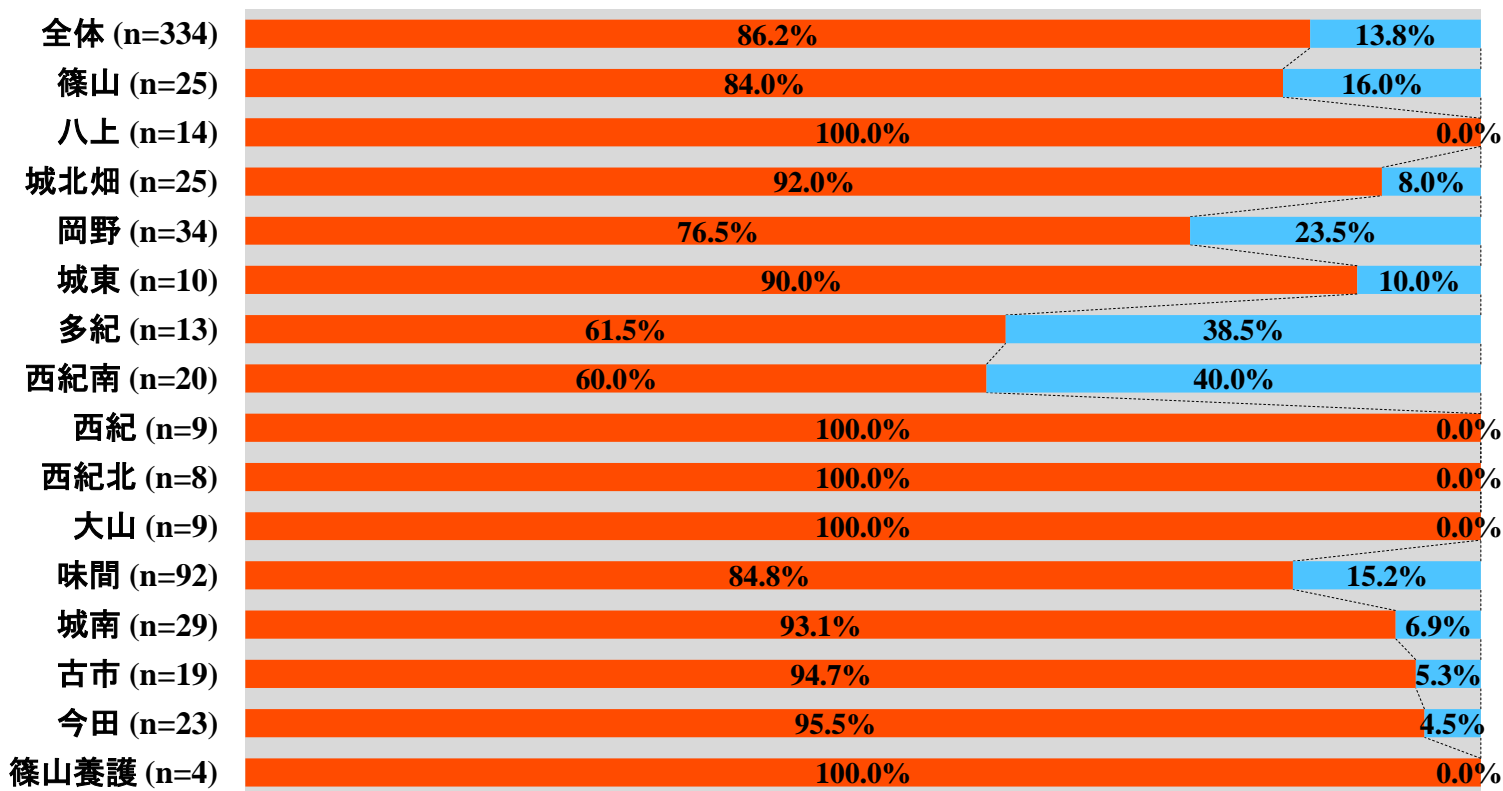


遊んだことがない理由	割合(%)
遊んでいい場所を知らない	20.0%
服や手足が汚れるのがいや	15.6%
川に興味がない・苦手・こわい	14.4%
他の遊びの方がしたい	13.3%
遊び方がわからない	11.1%
家族に連れて行ってもらえない	10.0%
習い事などで時間がない	7.8%
その他	4.4%
一緒に行く人がいない	3.3%

遊ばなかった理由の平均選択個数⇒2.0

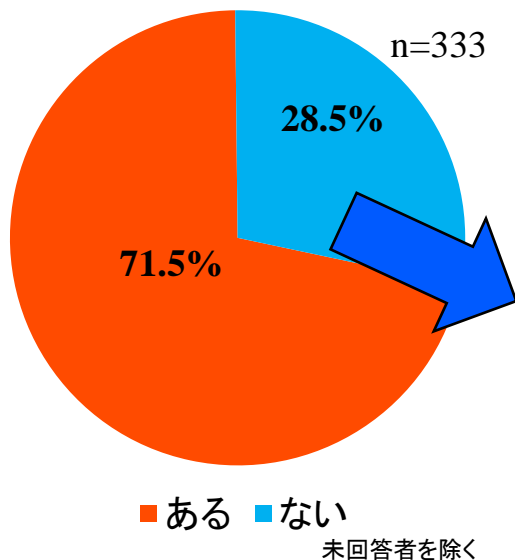
その他の例：
 ・あぶないから
 ・ゲームで遊んでいるから
 ・川で遊んでも楽しくないなど

問3 市内の川で遊んだことがありますか



■ ある ■ ない

問4 市内の田んぼで遊んだことがありますか



遊んだことがない理由	割合(%)
遊んでいい場所を知らない	17.4%
他の遊びの方がしたい	16.9%
田んぼに興味がない・苦手・こわい	15.7%
服や手足が汚れるのがいや	15.2%
遊び方がわからない	13.5%
その他	8.4%
家族に連れて行ってもらえない	5.1%
一緒に行く人がいない	4.5%
習い事などで時間がない	3.4%

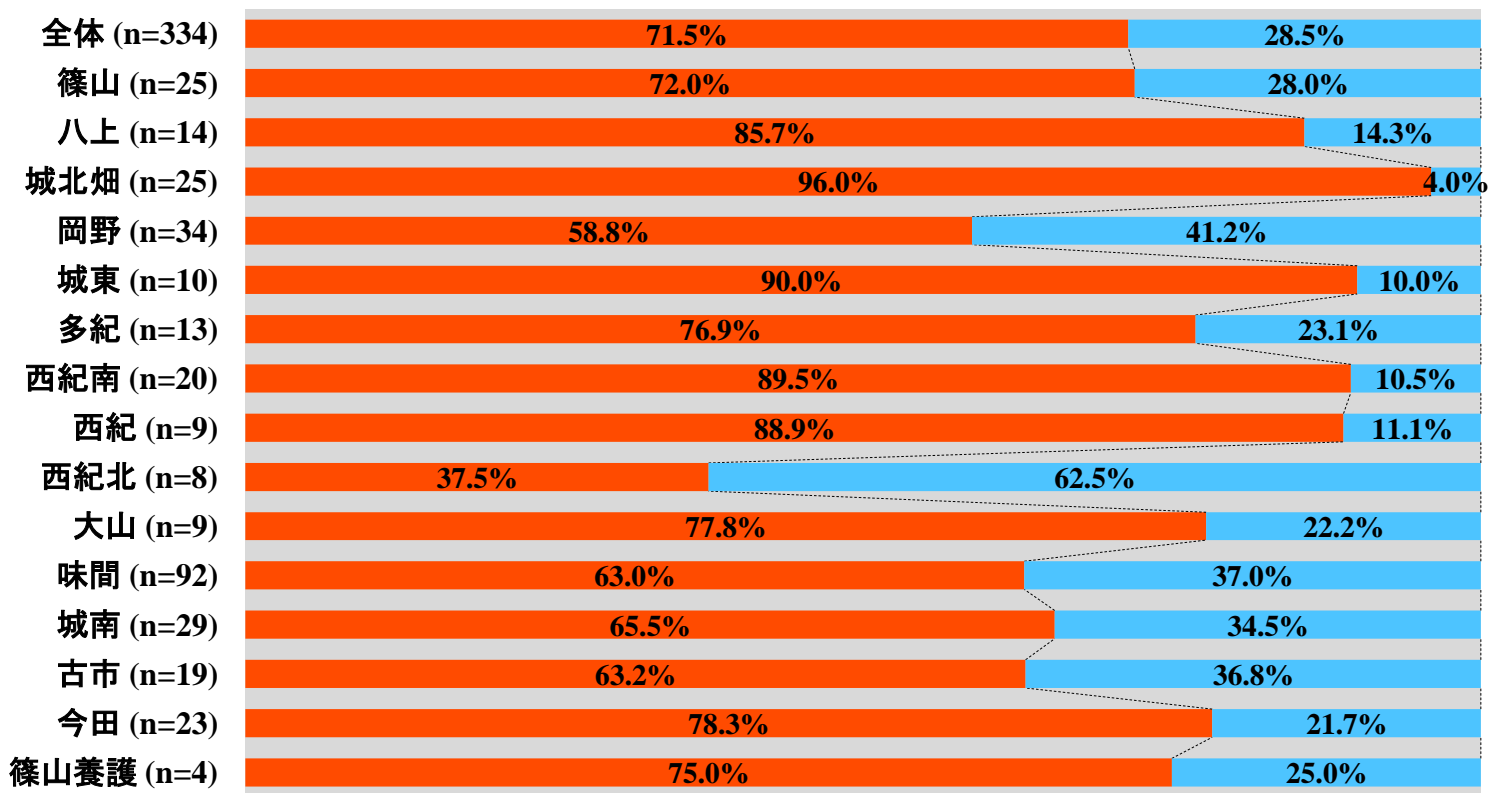
遊ばなかった理由の平均選択個数⇒1.9

その他の例:

- ・遊んではいけないといわれているから
- ・田んぼに入ったことがないから

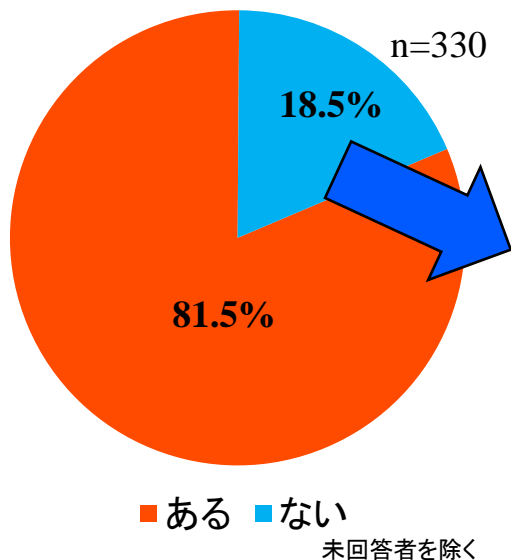
など

問4 市内の田んぼで遊んだことがありますか



■ ある ■ ない

問5 市内の森や山で遊んだことがありますか



遊んだことがない理由	割合(%)
遊んでいい場所を知らない	21.6%
森や山に興味がない・苦手・こわい	21.6%
他の遊びの方がしたい	15.5%
遊び方がわからない	11.2%
服や手足が汚れるのがいや	9.5%
習い事などで時間がない	6.9%
その他	5.2%
家族に連れて行ってもらえない	4.3%
一緒に行く人がいない	4.3%

遊ばなかった理由の平均選択個数⇒1.9

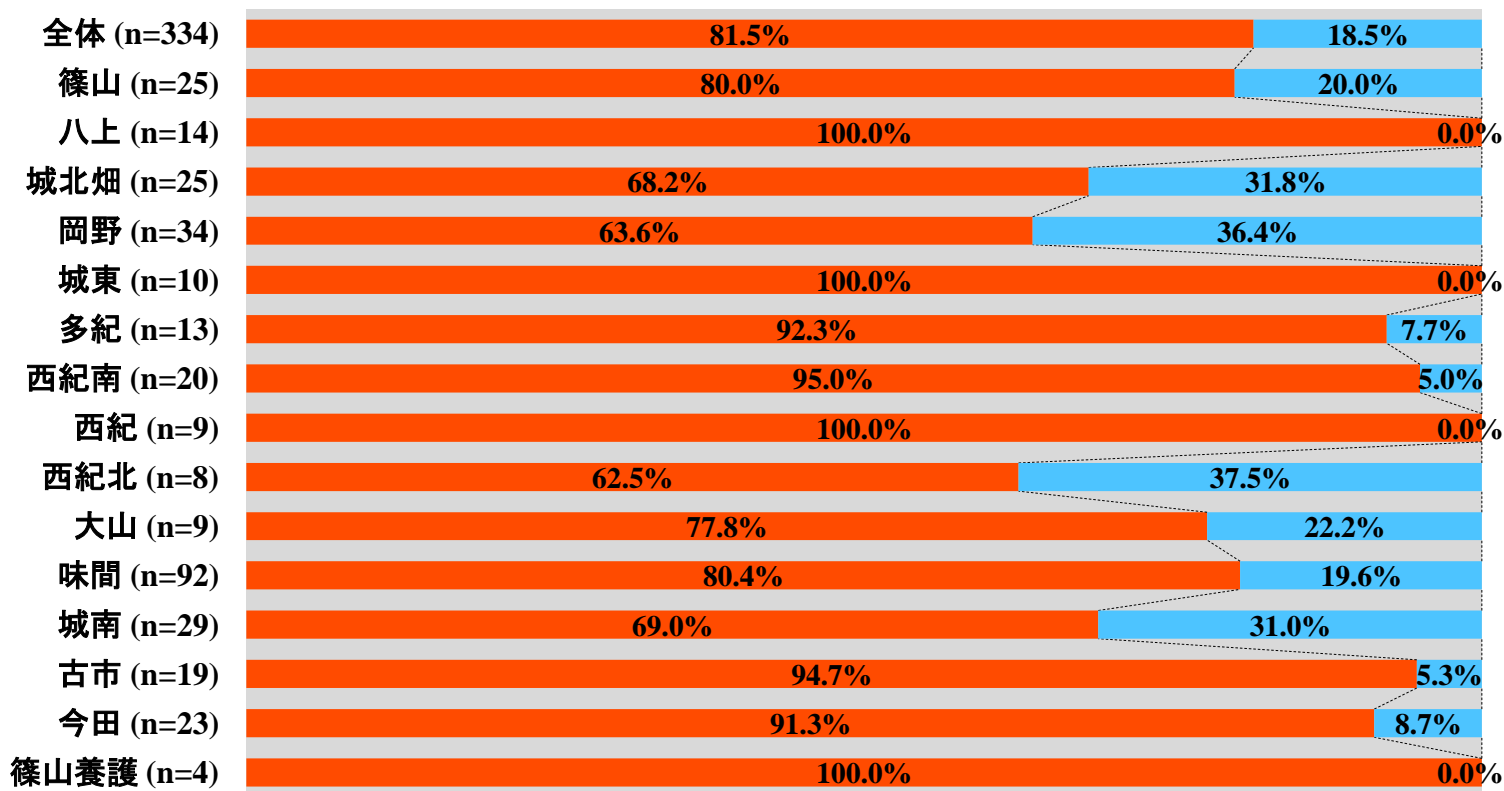
その他の例:

- ・少し遠い
- ・きたない

・あぶないから

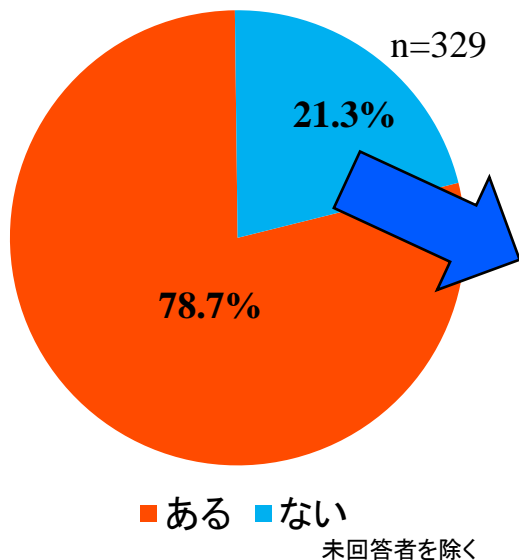
など

問5 市内の森や山で遊んだことがありますか



■ ある ■ ない

問6 運動場や公園などで自然を使った遊びをしたことがありますか



遊んだことがない理由	割合(%)
遊具やサッカーなどの遊びしかしていない	35.1%
虫や生きもの、自然などに興味がない・苦手	17.5%
他の遊びがしたい	16.5%
遊び方がわからない	8.2%
その他	8.2%
一緒に行く人がいない	6.2%
服や手足が汚れるのがいや	6.2%
習い事などで時間がない	2.1%
家族に連れて行ってもらえない	0.0%

遊ばなかった理由の平均選択個数⇒1.4

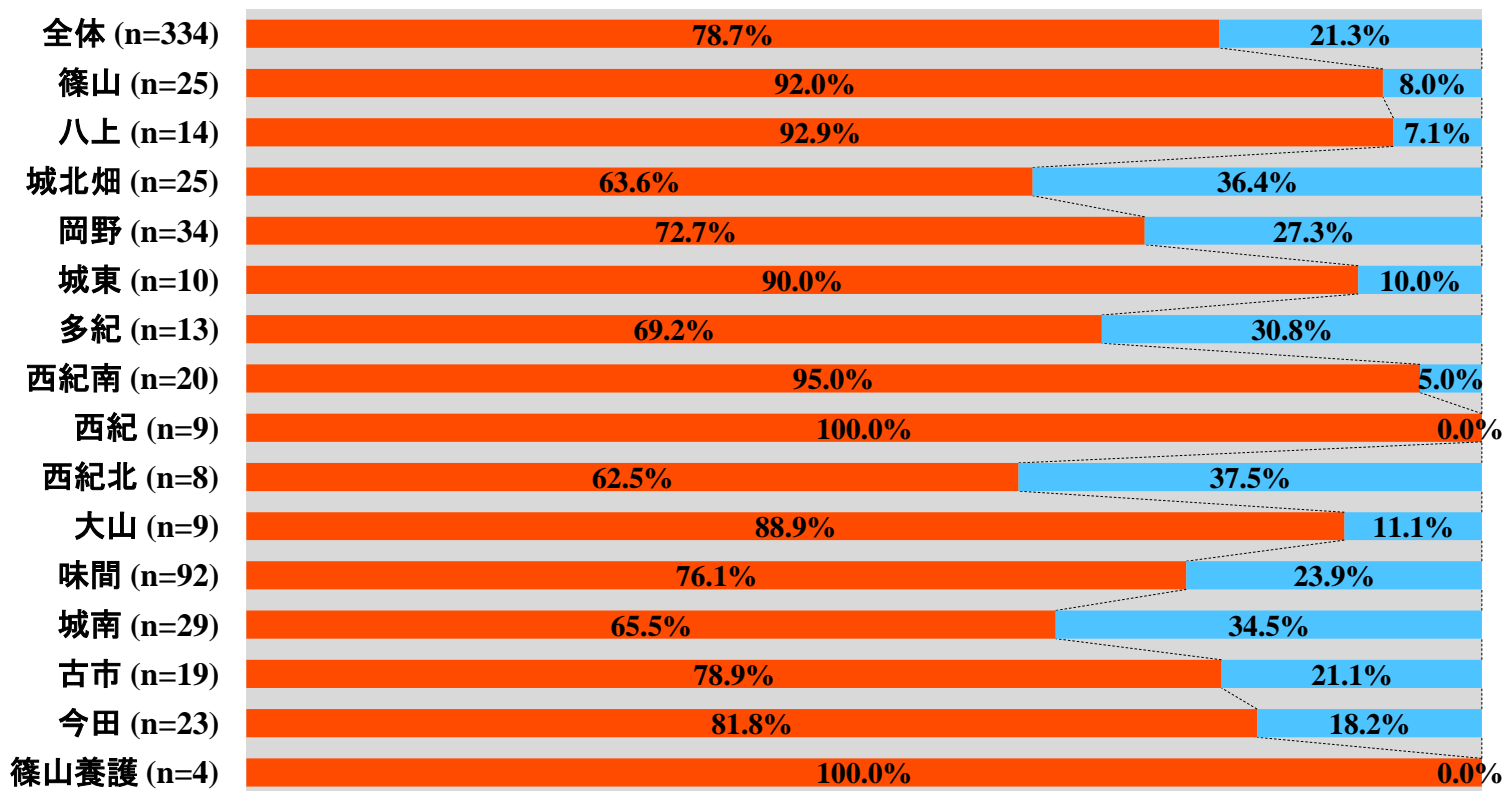
その他の例:

- ・外であそばない
- ・草アレルギーだから

・さわりたくない

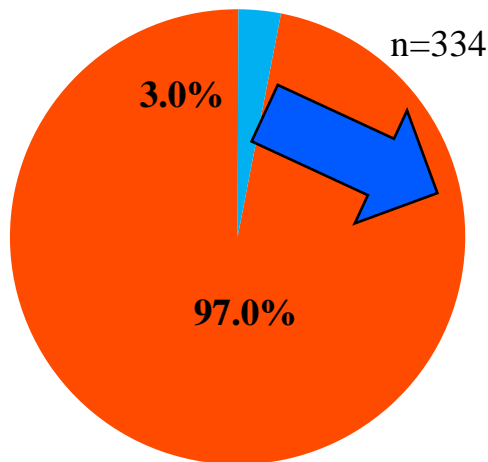
など

問6 運動場や公園などで自然を使った遊びをしたことがありますか



■ ある ■ ない

問3～6 市内の自然で遊んだことがありますか



■ある ■ない
未回答者を除く

問3～5のみの場合
94.9%がある
3.0%がない

問3: 市内の川で遊んだことがある
 問4: 市内の田んぼや周りで遊んだことがある
 問5: 市内の森や山で遊んだことがある
 問6: 校庭や公園などで自然遊びをしたことがある

どれか1つでも「ある」と回答した場合⇒「ある」

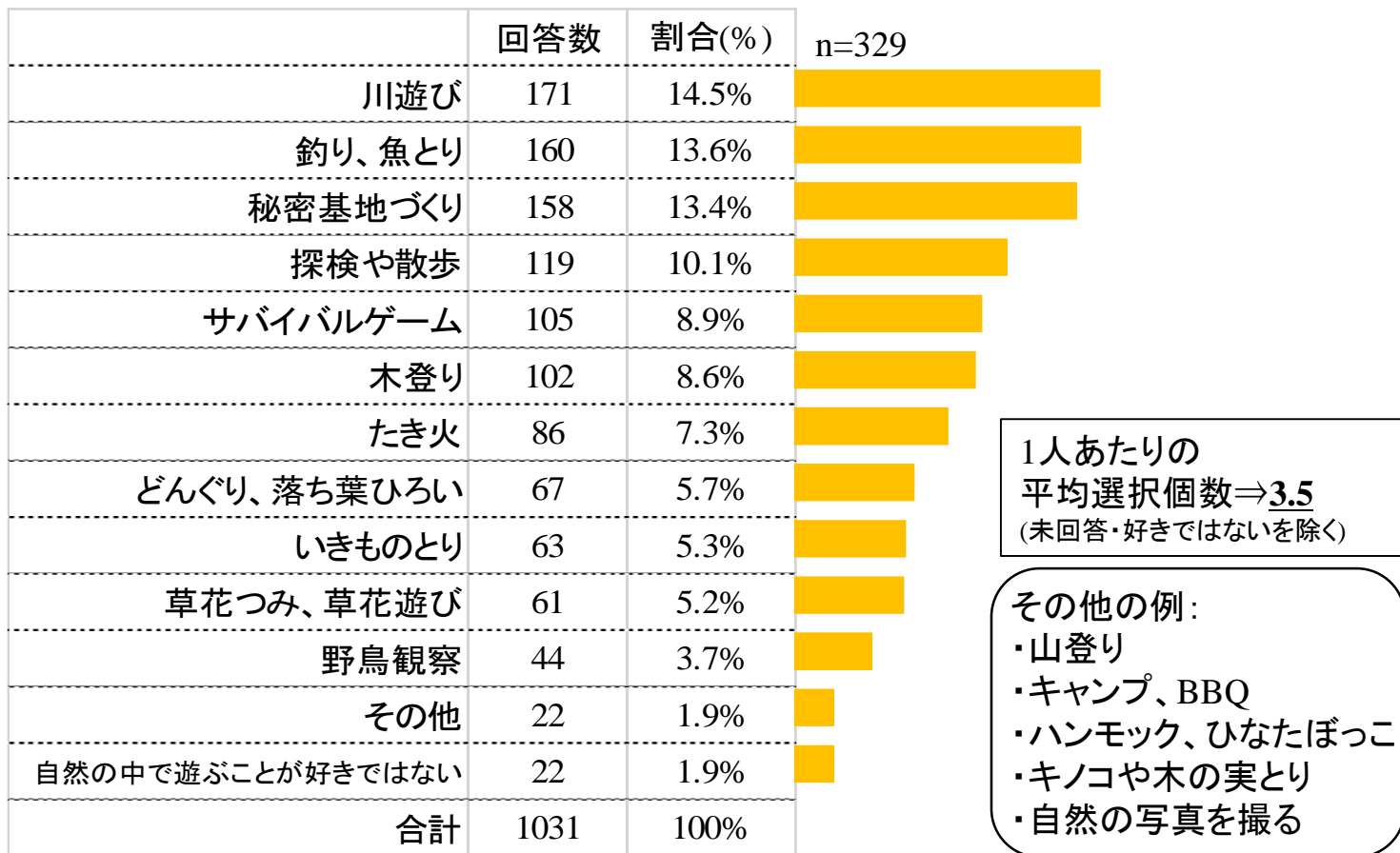
学校名	割合(人数)
総計 (n=334)	3.0% (10)
岡野小 (n=34)	11.8% (4)
多紀小 (n=13)	7.7% (1)
古市小 (n=19)	5.3% (1)
城南小 (n=29)	3.4% (1)
味間小 (n=29)	3.3% (3)
上記以外の小学校	0.0% (0)

問3～6 市内の自然で遊んだことがありますか ～傾向～

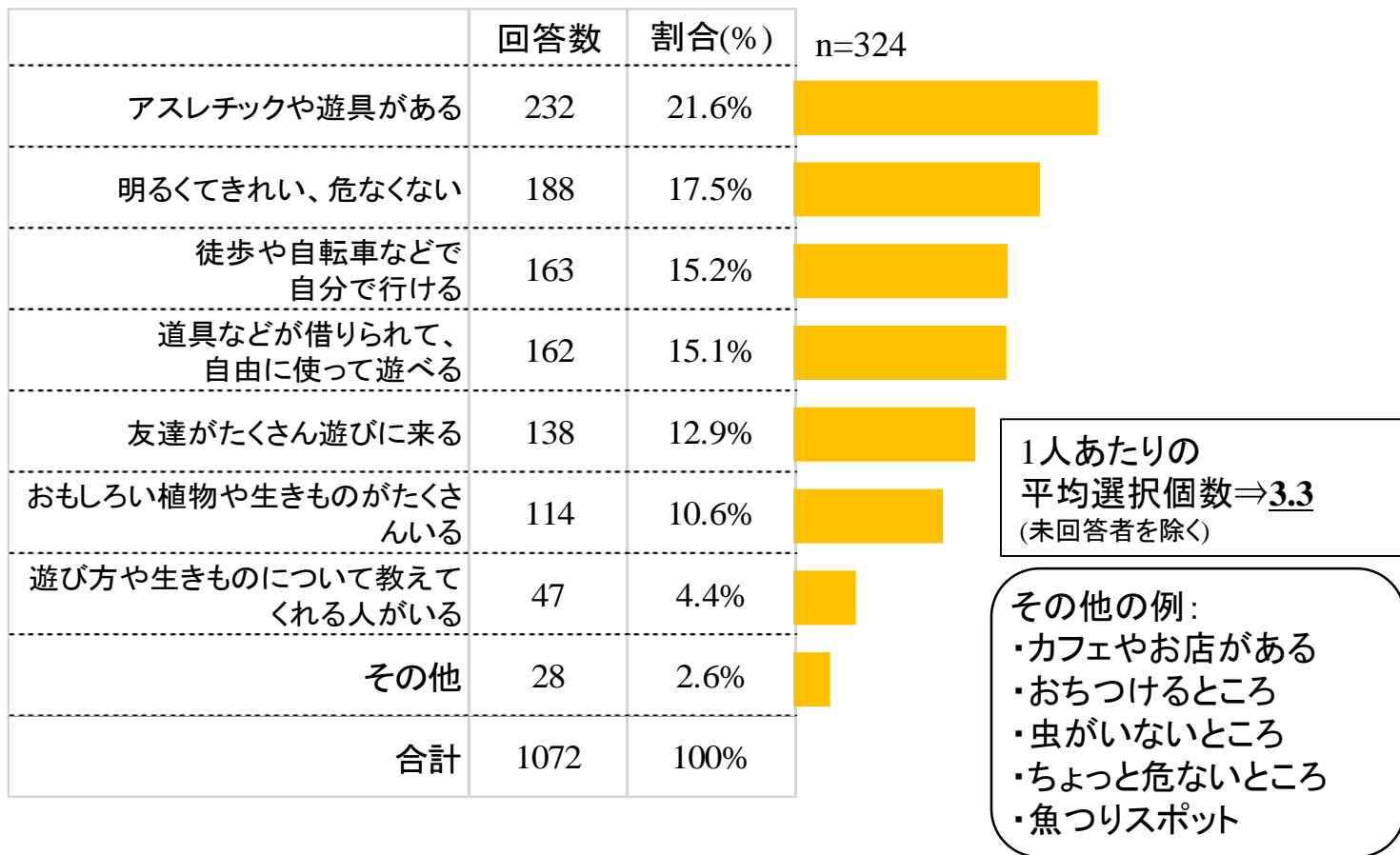
【全体の傾向】

- 市内において川や田んぼ、森、公園などの自然体験をしたことが「ある」と回答した児童は、何れも70%以上あった。
- 川・田んぼ・森や山などで自然体験をしたことが「ない」と回答した児童は、「遊んでいい場所を知らない」ことが障害となっていた。
- 遊んだことが「ない」と回答した児童は、公園等を除くと平均2個程度の理由があると回答していた。
- 遊んだことのない児童は、自然遊び＝暗い、怖い、危ない、きたないという印象を持っていた。
- 田んぼにおける自然遊びをためらう要因として、田んぼは誰かの持ち物であり、遊んではいけない印象を持っていることも考えられた。

問7 自然の中でどんな遊びをするのが好きですか



問8 遊びに行きたくなる自然の遊び場の条件は



問7・8 児童が好きな自然遊び・求める遊び場の条件 ～傾向～

【好きな自然遊びの傾向】

- 「自然遊びをしたくない」と考えている児童は1.9%しかおらず、多くの児童は好きな自然遊びがあると回答していた。
- 回答があった児童の1人あたりの選択個数は平均3.5個であり、好きな自然遊びの種類が多様化している可能性がある。
- 川遊びや魚釣りなど、水辺周りの自然遊びが好きな児童が多かった。
- 近年知られるようになったサバイバルゲームを選んだ児童が8.9%(5位)おり、自然遊びの内容が変化していると考えられた。

【遊び場の条件の傾向】

- 回答割合の上位3つは、アスレチックや遊具があること(21.6%)、明るくてきれい、危なくない(17.5%)、自分で行ける(15.2%)が遊び場の条件となっていた。
- 回答があった児童の1人あたりの選択個数は平均3.3個であった。

見たことがある生きものランキング ~グループ別上位3種~

市内で見たことのある生き物すべてを選択 (回答数に制限なし)

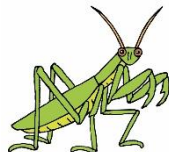
森・山グループ

5位:カブトムシ(72.8%) 13位:オオムラサキ(57.5%) 14位:ミヤマクワガタ(56.9%)



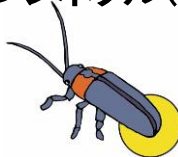
里・田グループ

1位:アマガエル(85.3%) 2位:カマキリ(84.7%) 3位:ツバメ(80.8%)



川グループ

9位:サワガニ(66.5%) 10位:ゲンジボタル(64.1%) 12位:サギ(62.0%)



守りたい生きものランキング ~グループ別上位3種~

順位は全グループのもの

回答はグループごとに3種類ずつ回答(計9種類)

森・山グループ

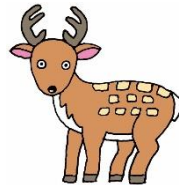
4位:オオムラサキ(49.4%)



8位:ウサギ(29.9%)



9位:シカ(28.4%)



里・田グループ

3位:ツバメ(50.0%)



5位:オナエギク(33.8%)



7位:メダカ(32.9%)

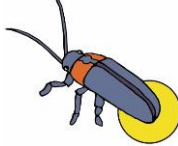


川グループ

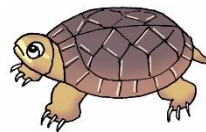
1位:カワセミ(55.7%)



2位:ゲンジボタル(53.6%)



6位:ニホンイシガメ(33.5%)



見たことがある/守りたい生きものランキング ～傾向～

【見たことがある生きもの】









- 「里・田グループ」の生物種が上位を占めており、生活圏に近い場所にすむ生きものほど割合が高いと考えられた。
- 「見た」と回答した割合は多くの生物種で減少傾向にあり、児童が生き物を見る機会が全体的に低下している恐れがある。

【守りたい生きもの】

- 城北畑小のクリンソウや城東小のオオサンショウウオなど、地域のヒーロに指定されている生物は該当する小学校におけるランキングの上位に選ばれていることが多かった。
- カワセミやニホンイシガメなどは回答割合が上昇している一方で、メダカやサギなどは減少しており、守りたい意識は生物種ごとに変化していた。

丹波篠山市の鳥を選ぶアンケート ～小学生の結果～

一般向けアンケート・小学生向けアンケートを参考に、市の鳥選定委員会にて市の鳥を決定

	種名	票数	理由		種名	票数	理由		
1位	ウグイス		157	・鳴き声がきれいだから ・かわいいから ・きれいだから	5位	サギ		67	・白くてきれい ・かわいいから ・サギソウの名前の由来だから
2位	カワセミ		129	・色がきれい ・かわいいから ・めずらしいから	6位	シジュウカラ		42	・かわいいから ・家によく来るから ・色がきれい
3位	フクロウ		86	・可愛いから ・カッコいいから ・見てみたいから	7位	キジ		38	・桃太郎に出たから ・国鳥だから ・カッコいいから
4位	ツバメ		71	・よく見るから ・子育てをがんばっているから	8位	セキレイ		35	・よく見るから ・キレイだから

その他

- ・ コウノトリ(大きいから)
- ・ ニワトリ(おいしいから)
- ・ ワシ、タカ(カッコいいから)
- ・ スズメ(かわいいから)
- ・ カモ(かわいいから)
- ・ キツツキ(めずらしいから)
- ・ カラス(頭がいいから)
- ・ トンビ(カッコいいから)

など